

医療を考える会 会報

発行元:NPO 法人 医療を考える会 渋谷区代々木2-39-7メゾン代々木201号

TEL 03-3375-6151 / FAX 03-3299-5275

メール iryu-kangaeru@waltz.ocn.ne.jp

ホームページ <http://npo-iryu.org/>



健康保険による鍼灸、マッサージ治療を受診するみなさまへ

本年度4月より、健康保険によりはり・きゅう治療、あん摩・マッサージ・指圧治療をうける場合の手続きが、厚生労働省の指導により大きく変わりました。

患者さんの治療を行い、患者さんの依頼を受けて、治療費の請求を保険者におこなう場合は、治療をおこなう資格を持っていても、厚生労働省が定めた規定に従い届け出を済ませていなければ、治療費の請求ができない取り扱いになりました。

また、治療を受診するには保険医の同意書が必要という取り扱いは、従来と変わらないのですが、患者の診察をしないで提出された同意書は認めないという、厚生労働省の新しい指導です。

歩行困難で一人暮らしという方など、患者の実態を無視した指導です。その他、煩雑な規則がいろいろと定められ、患者さんの受診が制限されるのを大変心配しております。

健康保険により、はり・きゅう治療、あん摩・マッサージ・指圧治療を受けようとする、いろいろ発生する問題解決のため協力していきましょう。同意書の提出を断られた、健康保険での治療はやらないといわれたなど、皆様の体験をお知らせください。治療を選ぶのは患者の権利です。

必要な治療を選らべる健康保険へ、粘り強く努力をしていきましょう。

千駄ヶ谷社教館和室にて「体験治療」

4月～会場の都合で月一回、第三木曜日に行うことになりました。

2月に行われた社教館祭りで新たに体験治療の希望者を募り14名の応募者があった中で70才代から80才代の方でしたが当日二人の施術者と受付を対応させていただきました。

5月にはその日の体調や日程の都合がつかなくなった等で4名の方となりましたがNPOの賛助会員に3名の方がなっていました。

その日、都合が悪い方はお友達に声をかけてくださり2名の方が新たに予約されました。

社教館を利用されている役員の方は社教館祭りで初めて知ったと楽しみにして足腰のいたみを訴える方、この近所で長年商売をやってもう店も閉じて体がガタガタだと今日の日ここに来たと和室のマットに横になる方。

年をとっても元気に暮らすための人と会話をする・好きなことをするサークルに社教館に毎週来ている等、又、鍼灸・マッサージの東洋医療の良さを語り知人へも教育テレビ健康問題でもやってた等、施術者との会話がはずみます。身近な所で気軽に治療が受けられ、ご本人の免疫力を高めていただける場に体験治療をとうして広めていきたいと思えます。(事務局 山口充子)

「メディカルハーブツアー」のお知らせ

日時 2019年6月16日(日) 場所 生活の木「薬香草園」

集合 園内のレストラン「ヤハラテナ」前 10時45分

「西部池袋線、飯能駅南口より 美杉台ニュータウン行きバスに乗り、美杉台小学校
バス停下車(〒357-0041 埼玉県飯能市美杉台 1-1 TEL:042-972-1787
バス停に立てば、生活の木「薬香草園」の入場入口は見えます。

そこは癒しの庭園「ハーブガーデン」

埼玉県飯能市に、ハーブとアロマテラピー専門店「生活の木」が運営するハーブの庭園があるのをご存知ですか？その名も「メディカルハーブガーデン生活の木 薬香草園」。

お散歩が楽しい素敵なお庭には、養蜂所やハーブたっぷりの美味しいレストラン、アーユルヴェーダのサロンに手作り化粧品工房まであります。

生活の木「薬香草園（やっこうそうえん）」は、ハーブ本来の用途、メディカルも考える新たなハーブガーデンです。香草の持つ効果により焦点を当て、健康や日常の一次予防としての知識も勉強することができます。

ハーブはインド・スリランカ発祥の伝統医療である、アーユルヴェーダでは薬草として活用され、ヨガやオイルマッサージなどとともに日本でも愛好者が広がっています。

薬香草園担当者に案内していただき、園内のいろいろなハーブを見ながら、ハーブの活用について勉強する「メディカルハーブツアー」を行います。

昼食はレストラン「ヤハラテナ」のランチで、ハーブの香りが運ぶ季節感や風味、食感を楽しみたいと思います。



当日のタイムスケジュール

10:45 集合

11:00~12:00 ハーブランチbuffe

12:00~12:30 休憩

12:30~13:45 メディカルハーブツアー（帽子、日傘、飲み物等ご持参ください）

13:45 ※敷地内にベーカリーやショップがございますので、自由にお楽しみください。

ガーデンツアー&ランチコース

短時間でメディカルハーブガーデンを体感していただけるプラン。
ガーデンツアーは、「お散歩ツアー」と、「メディカルハーブツアー」のいずれかをお選びいただけます。



メディカルハーブツアー
ハーブの使用方法、育て方などをご紹介する、じっくり回りたい方向けのコース



11:00~または11:30~
「レストラン ヤハラテナ」にてハーブランチ



住所	〒357-0041 埼玉県飯能市美杉台1-1
アクセス	【電車の場合】 西武池袋線「飯能」駅 南口より 美杉台ニュータウン行き バスに乗り、美杉台小学校バス停下車 【お車の場合】 圏央道 狭山日高インターより15分（駐車場完備）
連絡先	TEL : 042-972-1787 FAX : 042-972-1806
営業時間	ショップ 10:00~18:30 レストラン・ベーカリー・ガーデンハウス10:00~18:00 （レストランラストオーダー 17:00） ※11月~2月の冬季営業時間、ガーデンハウスは17:00まで 月曜定休日（祝祭日を除く）

（メディカルハーブガーデン薬香草園 公式 HP より転載）

参加をご希望の方は、事務局までお電話にてご連絡ください。

・連絡先電話番号：03-3375-6151

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

「花粉症」について、おさらい

田中榮子

くしゃみの連発、鼻水、鼻づまり、涙目など花粉症をかかえている人はつらい時期が終わる頃です。が、この病気は体質改善が大事ですから、そのおさらいをしましょう。最近花粉症に悩まされる人は、4人に1人とされています。

I 発症する要因

- ① その人のもっている体質（アレルギー体質）。
- ② 戦後植林時、杉が多く用いられたこと。春先、杉花粉が飛ぶ率が高くなっている。
- ③ 私たちの吸う空気の変化。地球温暖化による大気汚染、PM2.5の増加など。
- ④ 食生活の欧米化により、動物性たんぱく質を多くとるようになり、腸の粘膜にただれや傷があると大きな分子のまま食物が腸粘膜から吸収され、異物としてとらえられるため、アレルギーの諸症状の出現となると説明される。

II 治療法

- ① 西洋医療では、抗原に対する減感作療法、アレルギーを抑える薬物療法など。また、漢方薬の利用もあり。
- ② 東洋療法では、体質改善の穴を応用。
足裏内庭穴へ施灸。症状緩和に上星穴施灸。大淵穴利用。
身体の反応の出ている経絡、経穴を的確に使うと治療力を高めるので、治療を受けている人は担当者によく相談のこと。

※一般的注意

- ・ 動物性たんぱく質や質の良くない動物性脂肪を取り過ぎない。
- ・ 甘いもの、砂糖類、果実類の取り過ぎは、体の組織を緩め過ぎ、冷やし過ぎたりし、代謝の働きを低下させるので用心。
- ・ 暴飲暴食を避ける。旬のものを適量食べる。
- ・ 過労に気を付ける。
- ・ 腸の粘膜を引き締め、丈夫にすると上気道の粘膜も健全にして

全身にきれいな血をゆきわたらせるようにしていく。

以上簡略ですが体質改善の施灸を続けると効果が現れ気持ちも明るくなっていきます。

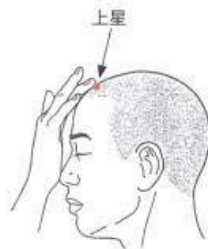


図2 上星穴の簡便取穴法①



左側から見た上星穴

正面から見た上星穴

裏内庭穴

